

## 施策評価調書(26年度実績)

施策コード | I-9-(2)

政策体系	施策名	感染症・伝染病対策の確立	所管部局名	福祉保健部、農林水産部、生活環境部		長期総合計画頁	73
	政策名	危機管理の強化	関係部局名	福祉保健部、農林水産部、生活環境部			

### 【I. 主な取り組み】

取組No.	①	②	③
取組項目	感染症対策(健康危機管理)の推進	家畜伝染病対策の強化	生活環境対策

### 【II. 目標指標】

指標	関連する 取組No.	基準値		26年度			27年度	目標達成度(%)						
		年度	基準値	目標値	実績	達成度	目標値	25	50	75	100	125		
i	抗インフルエンザウイルス薬の備蓄率(%)	H21	45.0	45.0	45.0	100.0%	45.0	█	█	█	█	█	█	█

### 【III. 指標による評価】

評価	理由等		平均評価
i	達成	国は「新型コロナウイルス等対策行動計画(平成25年6月制定)」において抗インフルエンザウイルス薬の備蓄目標を国民の45%としており、これに基づき、県民の45%以上となる約55万人分の抗インフルエンザウイルス薬を県内に確保できている。	達成

#### 【IV. 指標以外の観点からの評価】

取組 No.	指標以外の観点からの評価
①	・平成25年10月に策定した大分県版の新型インフルエンザ行動計画に続き、各市町村版の新型インフルエンザ等対策行動計画の策定を推進した。
②	・県内に獣医師として就職を希望する学生への修学資金給付やインターンシップなどを行い、12名の獣医師が就職し、安定的な確保が図られた。
③	・平成26年4月及び12月に、隣県で高病原性鳥インフルエンザが発生した際、食鳥処理場や動物取扱業者に対して、迅速な情報提供及び通報体制の確立を行うことができた。

#### 【V. 施策を構成する主要事業】

取組 No.	事業名(26年度事業)	事業コスト(千円)	事務事業評価		主要な施策の成果掲載頁
			総合評価	27年度の方向性	
②	獣医師確保対策事業	17,477	A	継続・見直し	130
	県産粗飼料流通拡大事業	7,238	A	終了	131

#### 【VI. 施策に対する意見・提言】

<p>○「安心・活力・発展プラン2005」第3回安心部会(H26.12)          ・感染症の流行状況の、さらに迅速かつエリアを絞った情報提供をお願いしたい。</p>	
---	--

#### 【VII. 総合評価と今後の施策展開について】

総合評価	施策展開の具体的内容
A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・期限切れとなる抗インフルエンザウイルス薬の更新を行う。</li> <li>・結核やエイズ等を含めた幅広い感染症対策を推進する。</li> <li>・策定した各市町村の行動計画に基づき、新型インフルエンザ等対策に必要な体制の整備を図るとともに、指定地方公共機関の業務継続計画の策定を推進する。</li> <li>・引き続き家畜伝染病に対する防疫体制を強化し、万一の発生に備えるとともに、演習や検討を行い万全の準備を行う。</li> </ul>